

取組① 学力の実態把握・課題把握 (個人カルテづくり)

- ・県学力・学習状況調査の結果
- ・学力の伸び
- ・結果考察及び解決の手立て
- ・知能検査・アンケート結果
- ・学習を深める方針
- ・児童の成長
- ・具体的手立て(授業中、授業外)

学年	科目	学力	課題	手立て	経過	結果
1年	算数	100	計算の遅さ	計算ドリル		
2年	算数	100	計算の遅さ	計算ドリル		
3年	算数	100	計算の遅さ	計算ドリル		
4年	算数	100	計算の遅さ	計算ドリル		
5年	算数	100	計算の遅さ	計算ドリル		
6年	算数	100	計算の遅さ	計算ドリル		

取組③ 個別の支援の工夫

ア 学習中の支援

- ①計算の結果を現実場面に即して解釈することが困難な児童に対する支援
- ②4年生「わり算の筆算」での筆算の仕方に対する支援
- ③「書くこと」に対する支援
- ④「読むこと」に対する支援

イ 学習支援教室

- ・4年「〇〇〇〇教室」(昼休み)
- ・5年「寺子屋」(授業外)



取組② 指導法の工夫改善

ア 授業形態の工夫

イ ノート指導

- ・課題・めあての確認と振り返りを毎時間行う。
- ・振り返りを毎時間行い、分かったことやできるようになったことを自分の言葉で書かせる。
- ・見本となるノートを掲示板で紹介する。

取組④ 基礎基本の徹底

ア 漢字・算数パワーアップタイム

- イ 単元別ワークテスト100点達成に向けた繰り返し指導
- ウ コバトン問題集・復習シートの活用
- エ 「家庭学習の手引き」・「家庭学習強化週間」
 - ・埼玉県家庭教育アドバイザーによる「親の学習」講座
- オ 国語・算数に関する学習環境を整える(研究部としての取組)